



▲天瀬地区（猛烈な豪雨で一部が流失した成天閣の吊橋と崩落した新天瀬橋）

### 豪雨対応の経過（概要）

- 7月6日(月)
  - 2時30分 大雨警報発令
  - 12時30分 災害警戒本部設置、大鶴・小野地区に避難勧告
  - 13時10分 上津江・中津江地区に避難勧告、市内全域避難準備・高齢者等避難開始（避難勧告地域以外）
  - 14時00分 三花・夜明地区に避難勧告
  - 15時00分 前津江・朝日・五和・高瀬・西有田・東有田地区に避難勧告
  - 16時00分 災害対策本部設置
  - 16時30分 避難勧告地域全てと光岡地区に避難指示
  - 18時00分 大山・天瀬地区に避難勧告
  - 19時50分 天瀬地区（赤岩・古湯・築ヶ瀬・天ヶ瀬地区）に避難指示
  - 20時45分 隈庄手・竹田・三芳地区に避難勧告
  - 7月7日(火)
    - 5時30分 天瀬（前記地区以外）・大山地区に避難指示
    - 6時15分 記録的短時間大雨情報発表（約110mm 天瀬・中津江地区）
    - 6時30分 咸宜・桂林・田島地区に避難勧告
    - 7時35分 隈庄手・竹田・三芳・咸宜・桂林・田島地区に避難指示
    - 7月11日(土)
      - 15時00分 一部の避難指示地域を避難勧告、避難準備・高齢者等避難開始に切替
      - 7月13日(月)
        - 7時00分 天瀬・上津江・中津江地域を避難勧告に切替。一部の避難指示、避難勧告、避難準備・高齢者等避難開始地域を解除
- 7月14日(火)
  - 14時30分 上津江・中津江地区を避難指示に切替
  - 16時30分 小野・大鶴・夜明・前津江・大山地区を避難準備・高齢者等避難開始に切替
  - 7月14日(火)
    - 20時30分 上津江・中津江（栃原以外）地区を避難勧告に切替。小野・大鶴・夜明・前津江・大山地区を解除
    - 7月21日(火)
      - 16時50分 上津江・中津江（栃原1班以外）・天瀬地区を避難準備・高齢者等避難開始に切替
      - 7月23日(木)
        - 15時00分 上津江・中津江（栃原1班以外）・天瀬地区を避難勧告に切替
        - 7月24日(金)
          - 6時00分 小野・大鶴・夜明・前津江・大山地区を避難準備・高齢者等避難開始に切替
          - 7月25日(土)
            - 7時20分 小野・大鶴・夜明・前津江・中津江（栃原1班以外）・上津江・大山・天瀬地区を解除
            - 7月29日(水)
              - 17時10分 災害対策本部を災害警戒本部に移行
              - 8月1日(土)
                - 17時10分 全ての避難指示を解除
                - 8月3日(月)
                  - 16時00分 災害警戒本部閉鎖

### 気象の状況（概要）

7月6日～8日にかけて梅雨前線が九州付近に停滞し、大分県では西部、北部、中部を中心に8地点で24時間降水量が250mmを超え、これまでの記録を更新する大雨となった。天瀬・中津江地区では、7月7日6時15分に記録的短時間大雨情報が発表された。



提供：大分地方気象台

### 降雨の状況

単位：mm

|      | 1時間  | 3時間   | 6時間   | 12時間  | 24時間  | 48時間  |
|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| ①日田  | 40.0 | 77.0  | 114.0 | 163.5 | 272.0 | 461.5 |
| ②椿ヶ鼻 | 80.5 | 136.0 | 185.0 | 308.0 | 497.0 | 792.5 |
| ③鶴河内 | 54.0 | 157.0 | 235.0 | 299.0 | 438.0 | 620.0 |
| ④鯛生  | 80.0 | 144.0 | 219.0 | 310.0 | 534.0 | 855.0 |

※ は観測史上最大値。

※①②は7月6日～8日午前9時までの降水量。

③④は7月5日～8日までの降水量。

### 避難者数の最大値

320世帯 610人（7月7日午前11時時点）

### 被害状況（10月19日現在）

| 項目    | 被害状況  | 計    |
|-------|---|------|
| 人的被害  | 死亡1人<br>負傷者4人   | 5人   |
| 住家被害  | 全壊53棟、大規模半壊35棟、<br>半壊53棟、準半壊36棟、<br>一部損壊88棟<br>(内数)<br>床上浸水147棟、床下浸水50棟 | 265棟 |
| 非住家被害 | 全壊37棟、大規模半壊11棟、<br>半壊36棟、準半壊26棟、<br>一部損壊77棟<br>(内数)<br>床上浸水113棟、床下浸水19棟 | 187棟 |
| その他被害 | 道路271件  | 886件 |
|       | 河川217件  |      |
|       | 公共施設4件  |      |
|       | 土砂災害55件   |      |
|       | 農林水産被害266件  |      |
|       | その他65件  |      |
|       | ライフライン8件  |      |

※床上・床下浸水は市調査による棟数で、り災証明の判定件数ではありません。

# 1 特集 令和2年7月豪雨 豪雨の記憶

3年前の悪夢が再びよみがえった令和2年7月豪雨。またしても日田市を豪雨が襲いました。前回の九州北部豪雨から3年が過ぎたほぼ同じ時期に、甚大な被害をもたらしたこの豪雨は、多くの爪痕を残しました。私たちはこの経験を記録し、今後の防災と備えについて改めて考え、この災害を風化させることなく後世に伝えていかなければなりません。

☎防災・危機管理課防災・危機管理係 ☎28363（市役所4階）  
☎地方創生推進課シティセールス係 ☎28627（市役所6階）